



社会福祉法人大阪府社会福祉事業団

東大阪養護老人ホーム

発行日 令和8年5月吉日

発行者 大西 智之

東大阪市新上小阪 11-2

Tel : 06-6726-3031

FAX: 06-6730-7168

Email hoy@ace.ocn.ne.jp

『ふれあい』

東大阪養護老人ホーム 令和8年度事業計画

運営方針

持続可能な運営ヘトライ！！

養護老人ホームのご入居者の重度化対応や ICT を活用し業務効率化を図り、

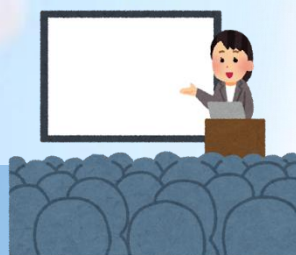
職員の心身の負担の軽減し心地の良い職場を構築します。

また、地域と協働して、行事の運営や福祉避難所の運営の体制作りをおこないます。

ステップアップ事業

ご入居者の重度化対応

新たな介護機器や見守り機器等を導入し、住み慣れたホームでの安心した暮らしが継続できる体制を構築します。介護職員個々に必要な実技研修や事例研修等を行うことで、ご入居者の重度化対応及び暮らしの質向上を実現します。



地域公益事業

カラオケ喫茶「ふれあい」の運営

地域の高齢者やこどもが住み慣れた地域で気軽に立ち寄り、気楽に過ごすことができる地域の「拠りどころ」となる場をつくり「なんでも相談所」も併設させて、個々の相談に応じるとともに、地域の課題の発見に努めます。



介護科

春のやわらかな陽気から、初夏の気配を感じる季節となりました。新緑がまぶしく、爽やかな風が心地よい5月です。皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。当施設でも外食会や外出会など各種行事等を通して、季節の移ろいを感じていただけるよう努めております。また、体調管理にも十分配慮しながら、安心してお過ごしいただける環境づくりを大切にしております。ご利用者及びご家族、そして関係者の皆様には、日頃より温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

相談科

昨年度地域福祉に参画し、ご利用者と地域の方々との繋がりを大切に取り組んで参りました。東大阪市総合事業の通所型サービス「ふれあいサークル」、今年度からスタートするカラオケ喫茶「ふれあい」等によりご利用者と地域の方々との交流により繋がりを深めていけるような環境づくりを今後も継続し提供します。



医務室

今年2月の食中毒発生により、多くの方にご心配とご迷惑をおかけしました。この経験を活かし、今年度は少人数制の感染対策研修を行い、感染症の予防、感染症発生時に迅速に対応出来るよう努めて参ります。近年ご利用者が重度化傾向にあります。誤嚥性肺炎や褥瘡などの予防・早期発見に、ICTを活用し多職種との連携を強化し、施設医・往診医へ早期につないでいきたいと思ひます。また、昨年度より不定期で依頼していた眼科と皮膚科の往診を定期に変更し、通院が困難なご入居者の健康管理にお役に立てればと考えております。今後も利用者の皆様が安心・安全に、そして自分らしく過ごせるよう、看護科一同心を込めて支援してまいります。



栄養科

栄養科では、ご入居者の日々を彩る献立の作成やイベントの開催を行います。毎年恒例の少人数食事会でも、今年は新メニューを出したい！と鋭意メニューを考案中です。また、ご利用者のお食事はもちろん、子ども食堂など地域の皆様にも「食」でお力になれるよう様々なアイデアを形にしていきたいと思ひています。



ヘルパーステーション「ふれあい」

ヘルパーステーション「ふれあい」の目標である『信頼される事業所』を目指し、よりそう思い、つながる心(ひとりひとりの思い)を忘れずに質の良いサービスを沢山の方にご利用いただけますよう日々、心がけてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



デイサービスセンター「ふれあい」

新年度を迎え、昨年度の反省、サービス向上への課題、個別での支援内容をスタッフで共有し、ご利用者とともに明るく楽しい環境づくりに精進いたします。

四季に相応しい素材を使い、皆様との調理、手作りおやつ、笑い声が絶えないレク、認知症予防のための脳トレ、製作などを提供していきます。



ケアプランセンター「ふれあい」

皆様が住み慣れた地域で、その方らしく安心した生活を送れるよう、お気持ちに寄り添った丁寧なケアマネジメントに努めてまいります。

生活の中で困りごとや不安なこと、また「やってみたいこと」などがございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

地域包括支援センター上小阪

地域包括支援センター上小阪は、高齢者の皆さんが住み慣れたまちで安心して暮らしていけるように、介護・医療・福祉職種の5名の職員がチームで力を合わせて、各種相談を受け付け、地域の高齢者やその家族を支えています。

昨年度は4年以上に渡る「ここ家(ながせのながや)認知症サポーター養成講座」の取り組みに東大阪市も着目し、市報に開催案内が掲載されるに至りました。令和8年3月末までに計42回実施で222名が受講され、数としてはわずかですが、これからも着実な歩みを続けて参ります。



異動・配置換え職員紹介

石田 英弘 事務長



この度、1月1日付で事務長を拝命いたしました石田でございます。

これまで生活相談員として、ご利用者やご家族の声に耳を傾け、現場の最前線で職務に励んでまいりました。

今後はその経験を活かし、より円滑で活気ある施設運営に努め、スタッフ全員が安心して働ける環境づくりに尽力する所存です。まだまだ若輩者ではございますが、皆様のご期待に沿えるよう専心努力して参りますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

石川 達人総括主任生活相談員

4月1日付で介護科より相談科へ異動となりました、総括主任生活相談員の石川です。

これまで現場で直接ご利用者の支援に携わり様々な経験をさせて頂きました。

この経験を活かしご利用者、ご家族のお声にしっかりと耳を傾け、頼られる生活相談員となれるよう日々努力精進して参りますので今後とも宜しくお願い致します。



中村 大輔介護主任



この度、光明荘より異動してまいりました中村です。初めての養護老人ホームの勤務で緊張しておりますが、一日も早く皆様のお役に立てるよう日々努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

中途採用・新入職員紹介

トゥデ介護支援員



私の名前はトゥデです。インドネシアから来ました。2025年8月に新介護職員として入社しました。いろいろなことまだ分かりませんので、よろしくお願いします。

本間 正子看護職員



11月より医務室でお世話になっています。ご利用者が体調良く生活出来るように、体調管理に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

安達 裕也機能訓練指導



昨年12月より機能訓練指導員として赴任致しました、安達（あんだち）と申します。整骨院より介護の世界に入ってはや10年間、機能訓練指導員として従事させて頂いています。今後皆様様の日々の生活が少しでも過ごしやすくなるように一緒に運動させて頂きますので、よろしくお願い申し上げます。

玉川 雄司主事



皆様初めまして。本年1月から経理主事として勤務しております玉川と申します。前職も経理職でしたが、現在、社会福祉法人特有の会計処理に日々取り組んでおります。今後当施設が堅確な経理事務を確立できるよう、頑張ってお参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

飯田 雪桜生活相談員



2月より入職いたしました飯田です。1月に大阪に引っ越してきたばかりで、生活相談員としての仕事も初めてですのでまだ慣れない事も多いですがご利用者とコミュニケーションを大切にしながら色々学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

古谷 光梨生活相談員



この度、4月より新入職員として入職いたしました古谷光梨です。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、日々学ぶ姿勢を大切にしながら成長していきたいと考えております。一日でも早く職場に貢献できるよう頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

6年間東大阪養老人ホームで働いてきた山本綾子相談員は4月1日付で

四條畷養護に異動となりました。 今までありがとうございました！





春のお茶会



最後に…

【食中毒発生に関するお詫びと今後の対策について】

この度、当施設におきまして食中毒が発生いたしました。発症されたご利用者とそのご家族の皆様には、多大なる苦痛とご不安をおかけしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

また、日頃より当施設を信頼し、ご支援くださっている地域の皆様、関係者の皆様にも多大なご心配とご迷惑をおかけしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。

1. 発生の経緯と現状

2月14日、複数のご利用者に嘔吐や下痢等の症状が見られました。194名が給食を喫食し、72名に症状が見られました。保健所の調査の結果、当施設が提供した食事が原因のノロウイルスによる食中毒であると断定、保健所の指導のもと、施設内の消毒および衛生管理の徹底を図っております。

2. 原因の究明と再発防止策

今回の事態を厳粛に受け止め、二度とこのような事態を起こさないよう、以下の取り組みを強化してまいります。

- ・ チェック体制の見直し： 衛生巡回チェック・指導を定期的の実施いたします。
- ・ 衛生チェックの見直し： 衛生チェック項目および清掃手順を見直しいたします。
- ・ 検査項目の徹底： 検便の検査項目にノロウイルスを追加いたします。

3. 今後の運営について

当施設といたしましては、今回の件を重く受け止め、ご利用者の「食の安全」と「安心な暮らし」を確かなものにするため、全職員一丸となって信頼回復に努めてまいります。

皆様には多大なご心配をおかけいたしますが、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。